

やる気！元気！
笑顔の

友なが NEWS

No. **14**
KOMEITO

発行：友永修後援会 岸和田市葛城町 1257-4 TEL:072-429-9310

岸和田市議会議員 友永 修 (ともながおさむ)

平成 27 年、第二回定例会にて一般質問に立たせていただきました！！

平成 27 年 6 月に行われた定例会で「がん予防対策について」「今後の選挙について」一般質問をさせて頂きました。がんは、日本人の 2 人に 1 人が生涯のうちにかかる「国民病」であり、国民の生命と健康を守る上で、がん対策は重要な政策課題であります。今回、①がん検診の受診率②胃がん検診③がん教育の三項目で質問しました。受診率は、全国比でみると非常に低い位置にあり予防及び早期発見の観点からは遅れている状態です。関係部局も、土日検診やコール・リコールなどで啓発をしておりますが、受診率向上のために、さらに粘り強く受診勧奨を続けるよう要望致しました。また、特に受診率の低い胃がん検診についても、ピロリ菌除菌などの保健指導を強化するなど受診しやすい環境づくりを進めるよう重ねて要望しました。そして、子供達を取り巻く状況は、生活習慣や社会環境の変化に伴い、新たな健康課題が生じてきていることから、がん教育の充実で、子どもの頃から健康と生命の大切さを学び、がんに対する正しい知識とがん患者に対する正しい認識を持てるような教育の推進が必要であると指摘・要望。そのために文科省が実施している、がんの教育総合支援事業に積極的に取り組むよう強く要請しました。次に、今後の選挙については 18 歳選挙権の導入が国会で可決され、来年夏の参議院選挙から実施される予定であることから、若者の政治参加が期待されます。しかし、これまで以上の違反防止や犯罪に巻き込まれないように注意喚起する必要があると指摘、さらなる努力と工夫を重ねて頂くよう要望致しました。また、本市で行われている期日前投票所の安全対策や環境整備、そして期日前投票の割合が増え続けていることから、投票所の増設も視野に入れた改善を指摘しました。また、宣誓書の改善策として、入場整理券のハガキを有効活用するべきと指摘し、さらに簡易化が進むよう関係部局へ要望致しました。



今 後 も 皆 さ ま の お 声 を 市 政 に 届 け て 参 り ま す ！

“友ちゃん”のつぶやき

いつも皆様には、力強いご支援を賜りまして心より感謝申し上げます。さて、公明党が45年以上前から国会質問などに取り上げ一貫して推進してきた「18歳選挙権」が実現しました。これにより、約240万人の新たな有権者が増えることから、若者に魅力ある政策の充実が期待されております。ブラック企業対策などの雇用問題も公明党が推進をリードしている政策です。また、今後の未来を託す若者が、岸和田市に定住してくれるよう、子育て、住宅対策に全力で取り組んで参ります。しかし、若者の有権者が増えても、政治に関心を持っていただける、大事な一票を託していただけるかは、我々、議員の日頃からの姿勢・活動だと肝に銘じております。ここ最近、ニュースなどの報道で、有権者の信頼を裏切る議員が取り上げられておりますが、あってはならない事であり、本市の議会改革として、定例会のテレビ中継や政務活動費の公開など皆様にしっかりチェックして頂けるような環境づくりを実施しております。何よりも市民の声に敏感に対応出来るよう御用聞きや訪問活動と街頭活動など今後も全力で取り組んで参りますので宜しくお願い申し上げます！



ひとりの人を大切に！

いつも感謝の心で！